



第2号(5月)
令和4年5月20日(金)
調布市立第五中学校
校長 小坂 力

校長先生のお話 【ことばを大切にする】

全校朝礼で次のような取組をしました。ことば以外のコミュニケーション手段はどんなものがあるか確認しました。それらを活用して、ことばを使わず1分以内で4月から誕生日の順番に1分以内で並ぶ「バースデーラインゲーム」を行いました。1分以内で並べたのは21クラス中2クラスでした。それを受けて次のような話をしました。

コミュニケーションには当たり前ですが、ことばが一番伝わりやすく分かりやすいですね。それでは、「ことば」について考えていきましょう。ドイツのブンデスリーグで活躍する元日本代表キャプテンのサッカー選手長谷部誠は「ことば」について次のように話しています。

「自分が発することばというのは自分自身に語りかけている。口にしたことばは自分の耳を通して、自分の心に届く」

さて、みなさんは普段どのような「ことば」を使っていますか？他人に使った「ことば」は自分自身に返ってきます。今月末には体育大会があり、集団生活の質の向上を目指しています。体育大会に向けて仲間がいい「ことば」を使いましょう。仲間を支え高めあえる「ことば」を使うことで、校舎内の至るところに貼られているキャッチフレーズ「優しい言葉の『五中生』」を実現させましょう。

体育大会に向けて

5月27日(金)は体育大会です。実行委員会がスタートし、学活では選手決めがありました。取り組みが少しずつ始まっています。今年度は3年ぶりに保護者の方の参観が可となりました。(各ご家庭2名までとなっています)

日々の学校生活や行事への生徒たちの取り組みを、ぜひご覧ください。ここからは学年練習もスタートします。全生徒が輝く体育大会になりますよう、精一杯支援応援をしていきたいと思っております。体操着の洗濯、水筒の準備等、どうぞよろしくお願いいたします。なお当日は、給食を食べてから下校となります。

プログラム

- 8:00 係生徒登校
8:30 一般生徒登校(椅子を持って校庭へ)
8:40 応援席にて出欠確認
8:50 開会式
- ① 開会宣言 ② 学校長挨拶
 - ③ 実行委員挨拶 ④ 競技上の注意
 - ⑤ 選手宣誓

< 競技 >

- 12:10 閉会式
- ① 学校長挨拶 ② 成績発表
 - ③ 表彰 ④ 実行委員長挨拶
 - ⑤ 閉会宣言

No.	種目	選手
1	準備体操(ラジオ体操)	全学年
2	1年全員リレー	1年全
3	2年全員リレー	2年全
4	3年全員リレー	3年全
5	1・2・3学年大縄跳び	全校
6	1年学年種目「小ムカデ競争」	1年全
7	2年学年種目「団結 Ring!」	2年全
8	3年学年種目「大ムカデ」	3年全
9	学級対抗リレー(1女男2女男3女男)	全学年
10	色別対抗リレー	全学年
11	整理体操	全学年

部活動が本格的にスタートしました🌸 部活動保護者会へのご参加、ありがとうございました!

4月28日に部活動保護者会を行い、部活動も正式に始まりました。コロナ感染防止に留意しての活動となっております。連休中も試合やコンサート出演、練習などが行われました。日頃より活動に対して多大なご協力ご理解をありがとうございます。

部活動名	顧問	部活動名	顧問
サッカー	田中・小坂・沼本	女子バスケットボール	磯・正富
野球	宮沢・太田	卓球	鬼頭・崎元
男子ソフトテニス	藤井・丸田	吹奏楽	赤塚・伊藤舞・山崎
女子ソフトテニス	細川・田辺	ボランティアダンス	加藤・中森
ソフトボール	友部・谷	ハンドメイキング	佐藤・新井
陸上競技	杉浦・伊藤智	理科報道	野澤
男子バレーボール	宮下・後藤	英語	岩田・大島
女子バレーボール	後藤・太刀川	合唱	山崎・遊佐
男子バスケットボール	藤山・大塚	演劇	関根・橋本
外部部活動	津田・渡邊	美術	今津

☆調布市防災教育の日☆

1校時 防災に関する講話「多摩川が起こす水害に、地域で備える」

講師：国土交通省京浜河川事務所統括地域調整官

京浜河川事務所の方に、多摩川の治水・水害時の行動についてオンラインにて講話をしていただきました。国土交通省が作成した動画を交え、令和元年東日本台風の被害の様子などについても解説していただきました。調布市は被害の出た地域でもあるので、生徒にとっても身近な問題としてとらえることができました。「東京防災」マイ・タイムラインを使って、家族で話し合うことの大切さにも触れていただき、震災だけではなく水害という視点からも防災意識の向上につながりました。



2校時 命の尊さ、大切さを考える授業（道徳）

○1年生 『ひまわり』

東日本大震災で家族を失った作者がひまわりを育てる中で、家族を失った悲しみから立ち上がり、やがて語り部として生命の尊さについて伝える活動を始めました。作者の心情により添うことで、語り部としてどんなことを伝えたいかということを考えました。

○2年生 『命が生まれるその時に』

出産をテーマに写真を撮るフォトグラファーの経験と体験をもとに、震災という、生きているのが当たり前ではない場面から、かけがえのない生命とその尊さについて深く理解を進めました。

○3年生 『あの日 生まれた命』

東日本大震災の中、我が子の誕生と祖母の死を同時に経験し、子どもの誕生を率直に喜べない母親の元に一脚の椅子が送られました。その椅子に込められた思いから母親の心が少しずつ変化していきます。3月11日に起こった生と死、それを取り巻く家族と、「君の椅子プロジェクト」の人たちの思いを考えることで、いかにしてこのかけがえのない命を大切にしていかにについて考えました。



3校時 避難訓練

「お」おさない・「か」かけない・「し」しゃべらない・「も」もどらない を意識して、全体避難を行いました。調布消防署員の方に講評をいただきました。

🏠 教育実習が 5/17(月) より始まりまして 🏠

教科	大学・学部	担当クラス
音楽	桐朋学園大学音楽学部音楽学科(ピアノ)	2C
英語	桜美林大学リベラルアーツ英語学英文学科専修	2A
数学	明星大学教育学部教育学科	2B

いじめ相談窓口

調布市では各学校でいじめの未然防止や早期発見と組織的な対応の為、相談窓口を設置しています。本校窓口は校長・副校長・橋本・細川及びスクールカウンセラーです。お子様のことで気がかりなことがありましたら遠慮なくご相談ください。

特別支援教育コーディネーター紹介

本校の特別支援教育コーディネーター主任は田中、1学年：今津、2学年：宮沢、3学年：細川です。学校内外との連携調整や保護者の方々との窓口を務めます。教育活動の中で困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

部活動の活躍

- 🏀 野球部 第9ブロック春季野球大会 優勝
- 🏓 卓球部 第9ブロック卓球選手権大会ダブルス
 - 男子 優勝(3年ペア) 三位(2, 3年ペア)
 - 女子 三位(2, 3年ペア) 四位(3年ペア)

五中キャラクター
「五ちゅん太」



□■ 5月の指導の重点 ■□
いじめ防止月間
「すべての生徒に居場所がある
笑顔のあふれた学校を目指す」

- 1 学級での「居場所作り」を行う。
- 2 思いやりの心を育てる。
- 3 教育相談の充実を図る。

〈学校住所・電話番号〉

〒182-0035 調布市上石原3丁目27番地1
電話 042(484)1311
ホームページ URL
<https://www.chofu-schools.jp/chofu5/>